

あかりのうつりかわり 火から電気へ

どんな道具が
あるかな？



会期

2025.12.9(火)
～2026.5.24(日)

開館時間 9:00～17:00(入館は16:30まで)
休館日 月曜(但し祝日の場合は開館し、翌平日休館)
年未年始(12月29日(月)～1月3日(土))
展示替(2月17日(火)～2月20日(金))
メンテナンス(3月17日(火)～3月31日(火))
観覧料 一般110円(20人以上団体割引)
※18歳以下の方、70歳以上の方、
障がいがある方とその付添いの方は無料



むかしのくらしを
のぞいてみよう！



あんどん

足あぶり



油皿



あんか



▲「山口県山口電気出張所」



▲「日本のむかしと今」

むかしは、あかりやあたたかさを手に入れるために、火を使っていました。火はとても大事なものでしたが、やけどをしたり、火事になったりするあぶないものでもありました。

明治時代になると、電氣を使えるようになって、くらしの中で火を使うことがだんだん少なくなりました。

この展示では、火や電氣を使ったあかりの道具から、人々のくらしがどう変わってきたかのかを紹介します。

イベント

ファミリーデー

「炭火アイロン・火鉢」

炭火を使ったアイロンや、火鉢の体験をします。体験時間は約10分です。受付時間内にお越しください。

開催日 2月15日(日)・3月15日(日)

受付時間 10:00~12:00/13:00~15:00

(事前申込不要・料金不要)

ギャラリートーク

展示担当者による展示解説を行います。

開催日 12月21日(日)・1月18日(日)・2月15日(日)

時間 13:30~14:00(事前申込不要・要観覧料)

ミニ講座「屏風をたのしむ」

当館所蔵の屏風を、通常の蛍光灯と蝋燭のようなやわらかい明かりで照らし、その見え方の違いを比較しながら鑑賞します。現代の照明と昔の照明では、それぞれどのように見え方が変わるのでしょうか。

日時 2月14日(土) 10:00~11:30/14:00~15:30

対象 小学生以上

定員 各回先着15名(要事前申込み・料金不要)

申込 電話またはメールにて、希望参加時間・参加人数・住所・氏名・電話番号をお知らせください。

締切 2月10日(火) 必着



[住所] 〒753-0073 山口県山口市春日町5番1号

[TEL / FAX] 083-924-7001

[メール] yrekimin@c-able.ne.jp

[アクセス] 新山口駅より

JR 山口線 山口駅下車徒歩 25 分

バス 山口県庁前下車徒歩 5 分

中国自動車道

小郡 IC より 20 分

山口 IC より 15 分

湯田スマート IC より 15 分

[URL] <https://yrekimin.jp/>

